



歩いて知ろう 沼津の歴史・地理・文化

ぷらたこり

沼津市民間支援まちづくりファンド事業 平成28年度採択

〈ぷらタコリって何?〉

タコハカセこと学問コミュニケーターの伊藤知彦がご案内するまちあるき。土曜夜放送のあの人気番組の沼津版です。昔のなごりに触れ、おしゃべりをしながら、専門的な歴史のお話も…

でも、「あの人は偉かった」などという単なる昔話ではなく、今の私たちのまちづくりにつながる歴史のお話…

第1回企画「ぐるっとまわろう沼津城」(平成28年9月25日実施)

旧沼津城のあった一帯をまわり、地形から城の痕跡などを見ました。また、地図のデータから沼津城の大きさを皆で考えました。そして、新仲見世の「テレビのイマイ」社長さんのまちづくりの話をお聞きました。

参加者：ボランティアスタッフおよび主宰者伊藤も含めて32名(うち小学生3名)



(左) ここに外堀があった?
(中) 中央公園は本丸の跡です
(右) 参加して下さった方々



第2回企画「霊山寺から見える?リアル『もののけ姫』の世界」(平成28年11月23日実施)

霊山寺墓地の五輪塔を見学し、鎌倉時代の沼津と当時全国ネットワークを持っていた律宗の関係を考えました。先端技術を持ち、独自の経済基盤をもってハンセン病患者と向き合った律宗と、アニメ『もののけ姫』に登場するたたら場の共通点を考えました。また、律宗僧忍性の童話(一部)の読み聞かせも行いました。

参加者：ボランティアスタッフおよび主宰者伊藤も含めて29名(うち小学生3名)



(左) 大きな五輪塔の前での説明
(中) 鎌倉時代の石加工技術がわかります
(右) もののけ姫との共通点は?

第3回企画「東熊堂砦と『おんな城主直虎』時代の沼津」(平成29年1月29日実施)

金岡地区の愛鷹山裾にある谷と尾根を巡り、戦国時代の砦の痕跡を探しました。古い時代に地形を利用した活動の跡となっている古墳(高尾山古墳、長塚古墳)を巡るとともに、江原素六の墓所を訪ね、明治時代に山裾の殖産について学びました。

参加者：ボランティアスタッフおよび主宰者伊藤も含めて24名(うち小学生3名)



(左) 高尾山古墳は重要な遺跡です
(中) 東熊堂砦遺構です
(右) 谷戸川の作った谷から尾根へ登ります



ぷらタコリ 次回は

「もう一度 ぐるっとまわろう沼津城」

日時 11月23日(木・祝) 午前10時~(予定)

集合場所 たぶんこのラクーン前

お問い合わせは、tomoitoh@ta2.so-net.ne.jp または <https://www.facebook.com/puratakori/> まで

